

国民年金で明るい老後を

拠出制国民年金スタート

四月から年金制度本来の姿である拠出制国民年金制度がスタートします。すでに資格を認められた方には、国民年金手帳をお渡ししました。

この制度は、若い間に掛金をしておいて年をとった時に、年金がもらえるようにしようとする制度です。また年金を受ける年合に達する前に体が不自由になり、働けなくなった時にも、一家の働き手となって母子家庭、障害者家庭に月まで納めなければなりません。納めた場合にも年金を受けられませんが、保険料を納めるのに注意していきましょう。

必ず納めよう保険料

保険料を納める期間は、二、三ヶ月分はその年の四月末日までに、四月末までは印紙で納められ、四月、五月、六月分は七月末日までに、七月、八月分は九月末日までに、九月、十月分は十月末日までに、十一月、十二月分は翌年一月末日までに納めなければなりません。納めなければならない期間は、納めなければならない期間になります。

行商をしている人とか旅行中の人は、全国どの拠出でも印紙を買っていただくことになっていきます。

印紙で納める保険料

国民年金に加入される、国民年金手帳を一人に一つとお渡しします。

毎月一回、各区の事務所へ印紙とスタンプを持って出張する予定です。また税金の出張徴収の時にも印紙をお渡しできるでしょう。

割引される前納制度

毎月印紙を売るのはめんどうだという人には、前納という方法があり、保険料も割引されます。



お宅へ集金に 水道料4月分から

水道使用料は4月分から集金制になります。いままで役場会計に納金に来ていただいた手間はふけます。ただし官公庁、学校、法人は、お手数ですが、いままでどおり役場会計へ納金して下さい。

集金には5月から係員が、みなさんのお宅に参りますから、よろしくお願ひします。集金制になりますと、使用料令書はお届けしません。メーター検針のお知らせだけになります。集金係員は身分証明書を持っています。



改修工事を終ったれっけ池

緑の週間 町をみどりに

「緑の週間」募金運動を通じて公共的植樹に対する理解と認識を高めて、都市観光地、学園緑化などに公共的植樹を行ない、環境思想の普及につとめるべく昭和二十八年から引き続き実施されてきました。

その間に本町では、みなさん方のご理解とご協力によりまして、すでに募金額六万八千七百円に達して、桜類(青野、八重、ばたん)五九八本

水もれがひどく稲作にも支障をきたすので、新出町村建設促進の補助金(十万円)を受け二十五万円で工事を完了した。この工事で水田十五ヘクタールの稲作の水が確保できるので、農家の人々は大変喜んでいる。

れっけ池の 改修工事

寺内れっけ池の改修工事が二月下旬におわりました。この池は



自衛官 募集中

受付期間 4月15日まで
受付場所 役場 総務課
試験 4月23.28.29日
年令18才以上25才まで
新中卒業程度の学力を有する者
※ くわしくは総務課でおたずね下さい。

公明選挙シリーズ

選挙のピンとキリ 海野 稔

選挙は民主主義の程度を示す尺度であるといわれるが、同じく民主主義の旗を高く掲げる国でも、その内容は実にまちまちだし、それが選挙の実状に現われて、それこそピンとキリまである。

私は世界の国々に駐在した中で方々の国の選挙を見た。一番立派な選挙をする国は何と云っても議会政治の模範国とされる英国だが、西独や北独諸国あたりも今日では英国に劣らないほど立派な選挙をしている。

それにくらべると、残念ながら買収や脅迫のない選挙なんか考えられないし、中には議席を得るために一億円もの金をばらまく人がいるような日本の選挙は、世界の水準からいって、既開開国の部に属するといわざるを得ない。

もっとも、一九三九年の九月にみたメキシコ大統領の選挙などは、日本の選挙も立派な方で、そのときのメキシコは大統領の椅子をめぐって実業界出身のアルマサン派と陸軍大臣が大統領に立候補した方マチャウ派が激しく争った。

買収は半公然行なわれた、驚ろいたことには選挙当日、投票場へカマチャウ派が武器をもたせたり込みをかけた、投票箱を奪って逃げたという騒ぎが各地で起きた。

私自身、メキシコ市でその光景にぶつかり、米人カマラマンがピストルの流れ弾で負傷するのを見た。

それでも、選挙は有効でマチャウ氏が大統領になった。国民はそれほど不思議だとも思っていないらしいから、この国でも立派な選挙があったと民主政治と称するものが行なわれている。

そこをめぐって、英国など本當の文明国で、買収なんかしないし、わずかな金で自分の生活に直結する政治を売り渡すような選挙民もいない。

個別訪問も勝手次第という選挙方式だから、買収しようとしても買収はなかなかある、買収はあっても、しもしないし、できもしないのだから立派である。

私の部屋を掃除してくる女中に、買収される人は本當にないかといったら、「一月に二回ほど金を渡すほどの選挙民は、ほんの少しのことでは不可能でしょう」とまじめに答えていた。

われわれはメキシコ人のように選挙といえ、大体、ある程度汚れたものだとあきらめて、大して不思議にも思わなくなっているが、この英国の女中さんかその実状を知ったら、既開開国だと思ってしまう。

ロンドン・タイムズ紙の社説が「日本の産業は世界でも一流だが政治は英の十八世紀にまた」と書いていたのがよくなる。

(題しあいの話題第7号より)

国民年金印紙を 贈答用に

世は正に贈答用品時代といった世相をまき起しております。百貨店の商品券にはじまって、銀行のギフトチェック、商店街ではお仕立券つき〇〇の看板……役場厚生課では、4月1日より国民年金印紙100円と150円の2種類を売りますから、この印紙を結婚の祝品、お中元、お歳暮等の贈答用に、ぜひご利用のほど……。

「婦人相談室」のご利用を

ご婦人の要望にこたえて気安く利用していただける婦人専用窓口です

日時 日曜、祭日以外の日はいつでも、午前8時30分から午後5時まで。(土曜は正午まで)
場所 京都府向日町事務所「婦人相談室」(阪急西向日町駅より南へ200m)
電話655番

相談は無料、個人の秘密は厳守されます。人目につかぬ特別室で親切に……。どんなことにもご利用していただける相談室です。農業、商工業の経営、内職、生活改善に関してもグループ相談を随時行ないます。